

放送番組を学校の授業に使ってみませんか？

～番組利活用サービスのご案内～

放送番組センターでは、放送ライブラリーで公開しているテレビ、ラジオ番組約25,000本の中からご希望の番組を、インターネットを通じて学校の授業などに無料で利用できるサービスを行っています。



サービスの特徴

1

様々なジャンルから授業に適した番組を選択可能

2

プロジェクター等を使って大画面で上映したりパソコンやタブレットで個別に視聴も可能

3

利用料は無料！ネット環境が整っていればどこでも利用可能



利用校の声

今までに、「現代文」で夏目漱石の『こころ』が原作のドラマ、平和学習で広島や沖縄に関する番組など、さまざまな授業で多数の番組をご利用いただいています。（2025年度の利用実績は裏面を参照）

福岡県久留米市立金島小学校

5年生の平和学習の授業に「静かな声」（2013・長崎放送）を利用

- ・原爆の実体験を語る人々が年々高齢化している今、大病を抱えながらも、身を削って自身の体験を語り続けた松添さんの姿から、私たちは何を学び、考え続けていかなければならないのか、子どもたちと考えたいと思い、この番組を選んだ。
- ・5年生という発達段階で、内容的にも全てを理解することは難しかったと思うが、全員が真剣に視聴していた。子どもたちは来年、修学旅行で長崎に行くが、その学習にもつなげていこうとする姿が見られた。

滋賀県甲良町立甲良中学校

3年生の美術（デザイン）の授業に「情熱大陸 クリエイティブディレクター水野学」（2013・毎日放送）を利用

- ・世の中のキャラクターがどのように生まれているのかを知るため、デザイナーの考えや制作のプロセスを、実際の映像を通して学ぶことを狙いとして使用した。
- ・くまモンやシンボルマークに対する水野氏の情熱や苦悩を映像で視覚的に生徒に見せることができ、効果的にキャラクターデザインの奥深さを伝えることができた。

鳥取敬愛高等学校

2年生の日本史探求の授業に「ドキュメンタリー'90 原発立地はこうして進む 奥能登・土地攻防戦」（1990・NHK）を利用

- ・現実の社会と地域の姿を、生の声を届けることで理解するために利用した。また、番組中に「人の心を買う」フレーズが登場するが、それがどういうことなのかを、人権問題も含めて考えたかったため、この番組を選んだ。
- ・現実の人間社会を学ぶことができ、生徒からも高評価であった。一方で電力会社による住民の分断という現実に対して少し「ショック」を受けた生徒もいたが、それは予想していたことであり、学びにおいて避けられないことである。

利用の流れ



アカウント作成&番組利活用 サービスの利用申請

放送ライブラリーHP「新規登録」からユーザー登録をしてください。登録後、マイページからサービスの利用申請をしてください。

ステップ
01



番組利用申請

サービス利用が承認されるとマイページに番組利活用専用メニューが追加されますのでサービスの利用申請をしてください。

※通常、1か月程度で利用諾否をお知らせします。
※許諾が得られず、使用できない場合もございます。



ステップ
02

通信テスト

教室などでお使いの端末でテストページを開くことが出来るか確認をお願いします。

ステップ
03



授業・自習

教室等での集団視聴や、自習での個別視聴等、授業形態に合わせた方法でご利用ください。
利用期間内であれば、再生回数に制限はありません。



ステップ
04

報告書

番組の利用実績や生徒の皆様の感想などをまとめた報告書の提出をお願いします。

ステップ
05



2025年度利用実績 (抜粋)

学校名	学年	科目	使用番組
広島大学附属東雲小学校	4年	平和学習	被爆80年報道特別番組 彼女が世界に語る理由 (2025・テレビ新広島)
大田区立梅田小学校	5年	道徳	にっぽん点描 最期のコンサート あるチェロ奏者の死 (1996・NHK)
千葉市立更科中学校	2年	社会科	ふるさとの伝承 雪の下で祝う 中国山地・正月の食習 (1995・NHK) ほか1番組
三浦市立南下浦中学校	3年	総合的な学習の時間	原爆ピアノ ヒロシマ、あの日を知る音色 (2018・中国放送) ほか2番組
甲良町立甲良中学校	3年	美術 (デザイン)	情熱大陸 クリエイティブディレクター 水野学 (2013・毎日放送)
島根県立大社高等学校	1~3年	保健体育	スーパーテレビ情報最前線 風の音は聞こえない 少年竜二...空を飛べ (1998・札幌テレビ放送)
捜真女学校高等学部	2年	LHR (修学旅行事前学習)	OTV報道スペシャル 菜の花の沖縄日記 (2018・沖縄テレビ放送)
浪速高等学校	2年	論理国語	日本名作ドラマ ころも (1994・テレビ東京/カズモ)

放送番組センターとは・・・?

放送法に基づくわが国唯一の放送番組専門のアーカイブ施設「放送ライブラリー」を横浜市で運営しています。施設では、過去に放送されたテレビ・ラジオ番組、CMなど約4万本を無料で一般公開しています。他にも、放送の歴史やしくみを紹介する展示、アナウンサーやリポーターの体験ができるニューススタジオなどがあり、校外学習や修学旅行などでも多くの学校にご利用いただいています。

詳細は放送ライブラリーの
ホームページをご確認ください!



共通目的事業・助成事業



この事業は、SARTRASの助成を受け実施しています。

<お問い合わせ>

公益財団法人 放送番組センター
放送ライブラリー

〒231-0021 神奈川県横浜市中区日本大通11 横浜情報文化センター内
放送番組センター教材係 TEL 045-222-2854
E-mail kyozaib@bpcj.or.jp URL <https://www.bpcj.or.jp>